

非常時下校体制について



生徒在校時の地震発生における学校の対応

仙台市内で地震が発生！

震度5強以上

保護者へ引き渡し

※引き渡しが完了するまで**生徒は学校に待機**します。

震度5弱以下

原則的に通常下校

※状況に応じて地区ごとに集団下校などの対応を行います。

風水害時、事故時
弾道ミサイル発射時等

※校長判断もしくは教育委員会の指示により始業・終業時刻の変更、
→ 臨時休業など児童生徒の安全確保を第一に考え、適切に対応します。

引き渡し場所

(1次避難場所)

将監中学校 **校庭**

校地内での安全が確保できない時は

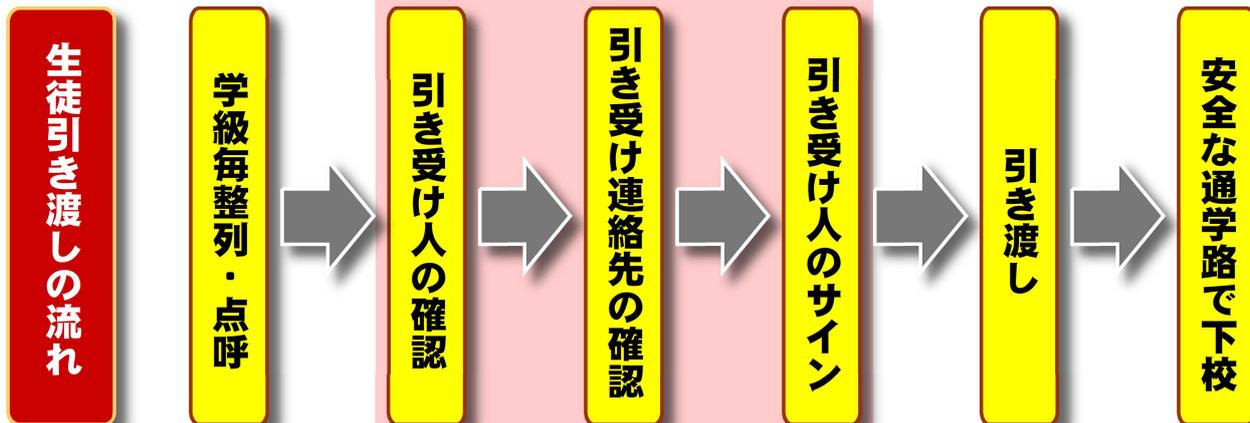
(2次避難場所)

将監公園

※ 液状化や流動化による地割れ等の発生、暴風雨の場合には**体育館・教室**にて引き渡しを行うこともあります。その際は、掲示物（正門付近）にてお知らせ致します。

緊急連絡メールが届かない時でも学校へ！

- ◆ 大規模地震発生時には、停電や通信網の断絶が想定されます。報道機関等の情報で震度を確認し、安全な下校体制をとれるよう、御協力をお願いします。



引き渡しカード（学校保管）を活用します。

もしものときに便利です・・・

非常時伝言ダイヤル 171

※災害用伝言ダイヤルは、被災地局番の固定電話の番号に、安否等の情報を音声で登録し、お互いが確認できるものです。携帯電話からも利用できます。

伝言の録音方法

171 にダイヤル

音声ガイダンスが流れる。

録音の場合 1

音声ガイダンスが流れる。

被災地の人の電話番号を入力

(XXX) XXX-XXXX

伝言の再生方法

171 にダイヤル

音声ガイダンスが流れる。

再生の場合 2

音声ガイダンスが流れる。

被災地の人の電話番号を入力

(XXX) XXX-XXXX